

2014. 9.28

川崎の産業観光を支援する会
明治大学平和教育登戸研究所資料館及び五反田川放水路工事見学会報告

上記見学会を市政だよりに掲載したところ市民 128 名ほどの応募がありました。受け入れ側の都合や安全管理上の点で約 20 数名に見学者を絞らせていただき、抽選とさせていただきます。平成 26 年 8 月 22 日に抽選の方々に見学会を実施したところ、大変な反響があり、ぜひ抽選に漏れた方々にも再度見学会が実施できないか市の現場担当の方にお問い合わせしましたところ、超繁忙の中、心良くご協力をいただきまして、実施できることになりました。改めて関係者の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

以下は見学会の報告です。

【日時】平成 26 年 9 月 26 日（金）10 時～15 時 30 分。

【参加者】36 名（案内係り 4 名含む）

【見学場所】明治大学平和教育登戸研究所資料館

川崎市多摩区東三田 1-1-1

五反田川放水路建設工事

川崎市多摩区生田地内

【見学目的及び内容】登戸研究所の見学は市民の方々に川崎の身近な場所にある戦争の負の遺産を展示してある施設を見学していただき改めて戦争と平和を考え、知っていただきたいというのが主旨です。

また、登戸研究所の近くで建設されている五反田川放水路工事の見学会では、浸水対策として大断面のシールド工法を採用して工事を行っています。地元の方々の生命や財産を守るためにシールド技術や最先端の技術を駆逐して工事が進められています。この技術の素晴らしさ（光）や施工の仕組みなどを見ていただくべく見学会を実施しました。

【登戸研究所見学風景】



碑

弥心^{やこころ}神社の見学風景。神社は研究（知恵）の神様を祀ったそうです。またその場所に元研究員によって、研究所が存在していた事実を後世に伝えるために 1988 年に碑が建てられたとの説明がありました。



動物慰霊碑の前で。学芸員の方に説明を聞く見学者。
学芸員の方は紙芝居風に写真を見せながら説明をされてとても良くわかりました。



動物慰霊碑。実験に用いられた動物の霊を慰めるために建てられた碑で他にはこんなに大きな碑はないそうです。



消火栓。陸軍のマークである星が記されています。これもこの施設の遺跡です。

陸軍の星のマーク



構内のパネルの説明を聞く見学風景。
熱心にメモを取る方々もいらっしゃいました。
どなたも真剣に聴き入っているのがとても印象的でした。



見学会の皆さんと資料館の前で。旧陸軍の施設がこの場所にあったことに驚かれる方が沢山おられました。また仲間達を誘いあって見学にきたいとおっしゃっていました。

【五反田川放水路工事の見学風景】



五反田川放水路建設工事の市の担当者の説明を聞く見学者。

テレビで放映されたビデオを見て、質疑応答がありました。とても多くの方々の質問がありました。それだけ地元の方々の関心の深さを感じました。



見学風景。現場は防音パネルで覆われている。なるべく外に音を出さないように工夫されている。大型の35トンクレーン。このクレーンで資機材をトンネル坑内に搬入する。背後に見える建物は明治大学の南側の校舎で理工学部。この敷地の一番東側に登戸研究所がある。



トンネルを構築するセグメント。コンクリートでできていて外周部が鉄で覆われている。このセグメントを7つ組み合わせて一つの円形を作るという。セグメントはクレーンで立坑の中に下ろし、トンネルの先端で組み立てられる。



仕上がり内径は 8.7m。掘削外形は 9.5mだそうである。とても大きな断面で見学者の驚きと巨大トンネル体験と説明に感心されていました。



見学者の皆さんと。アンケートでは人数が多すぎたとのこと意見もいただきましたが、これは市の担当の方のご配慮でなるべく多くの方に今回は参加していただくためでした。見学では少人数に分けて班別にして安全に現場見学できるようなご配慮もありがたく思いました。

【全体のアンケート】

- ・地元には関心あることなので良かったです。(40 歳代の男性)
- ・とても五反田川の見学会が良かった。(50 歳代の女性)
- ・明治大学の学食は楽しかった。(50 歳代)
- ・登戸研究所は解説がとてもわかりやすかった。トンネルもこのような見学会に参加しないとみられない場所なので両方ともとても良かったです。(40 歳代)
- ・登戸研究所は初めてで子供にも伝えたいと思いました。(40 歳代)
- ・両見学場所。それぞれ印象に残りました。明大の方はまた行ってみます。(60 歳代男性)
- ・住んでいる近くにこんな重要な施設があったとは驚きでした。研究所も放水路も。(50 歳代男性)
- ・登戸研究所が勉強になりました。(60 歳代)
- ・トンネルの内部、外の施設の丁寧な説明が印象に残りました。(60 歳代の女性)
- ・今後、浄水場やごみ施設なども見学会を希望します。(60 歳代の女性)
- ・トンネルの大きさにビックリ。(60 歳代)
- ・トンネルの見学が印象的でした。(60 歳代の男性)
- ・五反田川の地下 60m に降りるというのはめったにできない経験で良かったです。工事現場という感じでなく、明るく清潔で良い感じでした。(60 歳代の女性)
- ・シールドトンネルの見学は初めてでした。地下の深いところで大きな工事が行われていることに驚きました。(40 歳代の男性)
- ・人数が多すぎる。(60 歳代の男性)
- ・シールド工事が印象的でした。(60 歳代の男性)
- ・良かったです。今後、工場跡地の活用事例などあればツアーに参加したい。(60 歳代の男性)
- ・平和の大切さを実感致しました。(60 歳代の女性)
- ・シールド工事が印象に残りました。(60 歳代の女性)
- ・トンネル工事と二つの見学会が良くわかって良かった。ありがとうございました。(60 歳代の男性)
- ・旧陸軍の科学研究所がこの地にあったことが印象的でした。シールド立坑の跡地の利用はあるのでしょうか。(60 歳代の男性)
- ・巨大トンネルの体験説明が良くわかりました。ツアー先は工場夜景が見たいです。(60 歳代男性)
- ・明大が陸軍の研究所跡地と知りびっくりしました。

【主催者の感想】

五反田川の見学会では地元市民にとっても関心があり、多くの質問がなされました。工事はあと少しでトンネル工事部分が完成する説明がありました。一部市民の方で騒音や工事の照明の明るさについての悩まされた質問もありました。音や照明の問題に対しても現場の工夫が見られ納得されたのだと思いますが、オープンにして現場の状況を見ていただくのが市民の方々に安心と理解してもらうのが一番かなと感じました。市や現場の皆さんの対応に見学者の皆さんはとても感激されていた印象をうけました。

また登戸研究所の見学会でも学芸員の方の説明に熱心にメモをされていました。一番の印象は平和の時にはなんであんなバカな戦争したのだと批判ができますが、一旦戦争が始まるとあらゆる人間の良心がマヒしてとんでもなく残酷で悲惨なことが行われてしまいます。そのために人間は何を歴史から学んでいかなければいけないかを示している資料館だと思いました。

大勢の参加ありがとうございました。